

「はたらき」を化学する

2011年度決算説明資料

三洋化成工業株式会社
代表取締役社長 安藤 孝夫

<http://www.sanyo-chemical.co.jp/>
コード番号:4471



<注意事項>

この資料に記載している金額は表示単位未満を切り捨てで、その他、比率等は表示単位未満を四捨五入しております。

<免責事項>

この資料には、2012年5月14日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測等が含まれています。世界経済・競合状況・為替の変動・原料価格の動向等にかかわるリスクや不確定要因により実際の業績が記載の予測と大幅に異なる可能性があります。

<IRに関するお問い合わせ>

三洋化成工業株式会社 広報部

TEL 075-541-4312

FAX 075-551-2557

E-mail pr-group@sanyo-chemical.com

会社概要

創 立:1949(昭和24)年11月1日

本 社:京都市東山区

資 本 金:130億5,100万円

大 株 主:豊田通商(株):19.4%、東レ(株):17.3%

(株)日本触媒:5.0%、JXホールディングス(株):4.8%

(持株比率は、自己株式(7,375,316株)を控除して算出しております。)

[2012年3月31日現在]

国内営業所:東京、大阪、名古屋、広島、福岡、富山

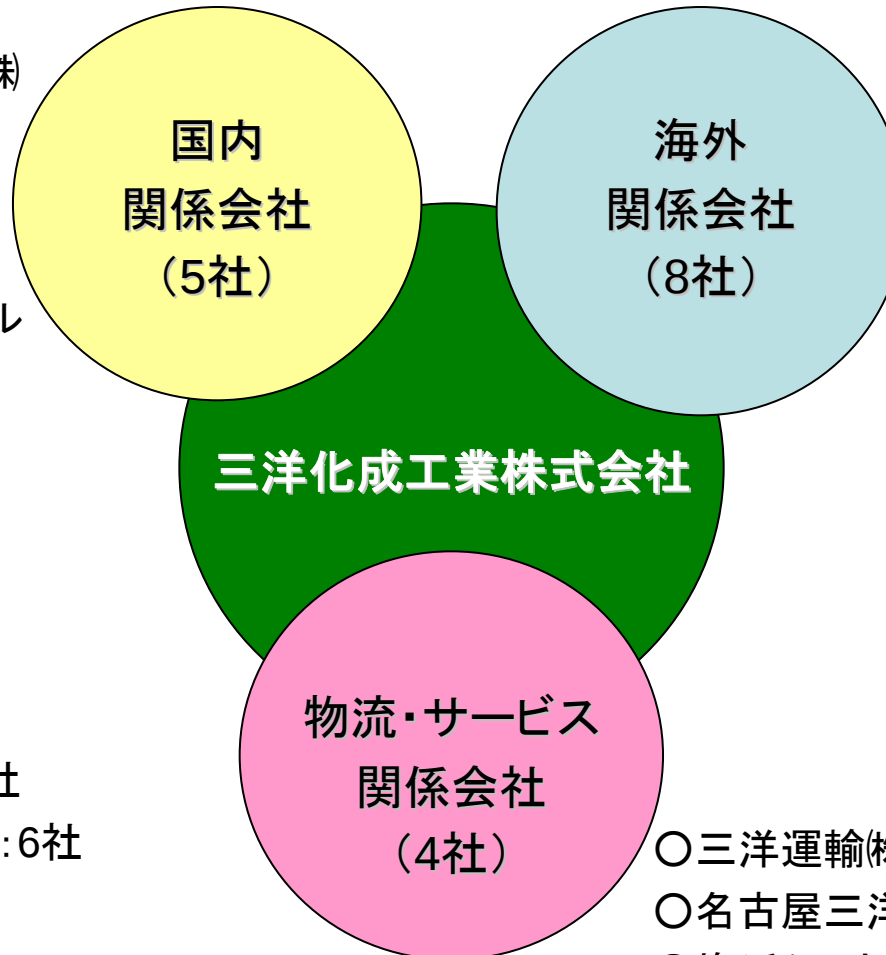
国内工場:名古屋、衣浦、鹿島、京都、川崎(サンケミカル)

従業員数:1,776名(連結)[2012年3月31日現在]

事業内容:約3,000種のパフォーマンス・ケミカルス
(機能化学品)の製造販売

三洋化成グループ

- 三洋化成精細化学品
(南通)有限公司
- 三大雅精細化学品
(南通)有限公司
- 三洋化成(上海)貿易
有限公司
- Sanyo Kasei
(Thailand) Ltd.
- SANAM Corp. (米国)
- Sanyo Chemical &
Resins, LLC (米国)
- Sanyo Chemical Texas
Industries, LLC (米国)
- Sunrise Chemical LLC
(米国)



- サンダイヤポリマー(株)
- サンノプコ(株)
- サンケミカル(株)
- サンアプロ(株)
- (株)サン・ペトロケミカル

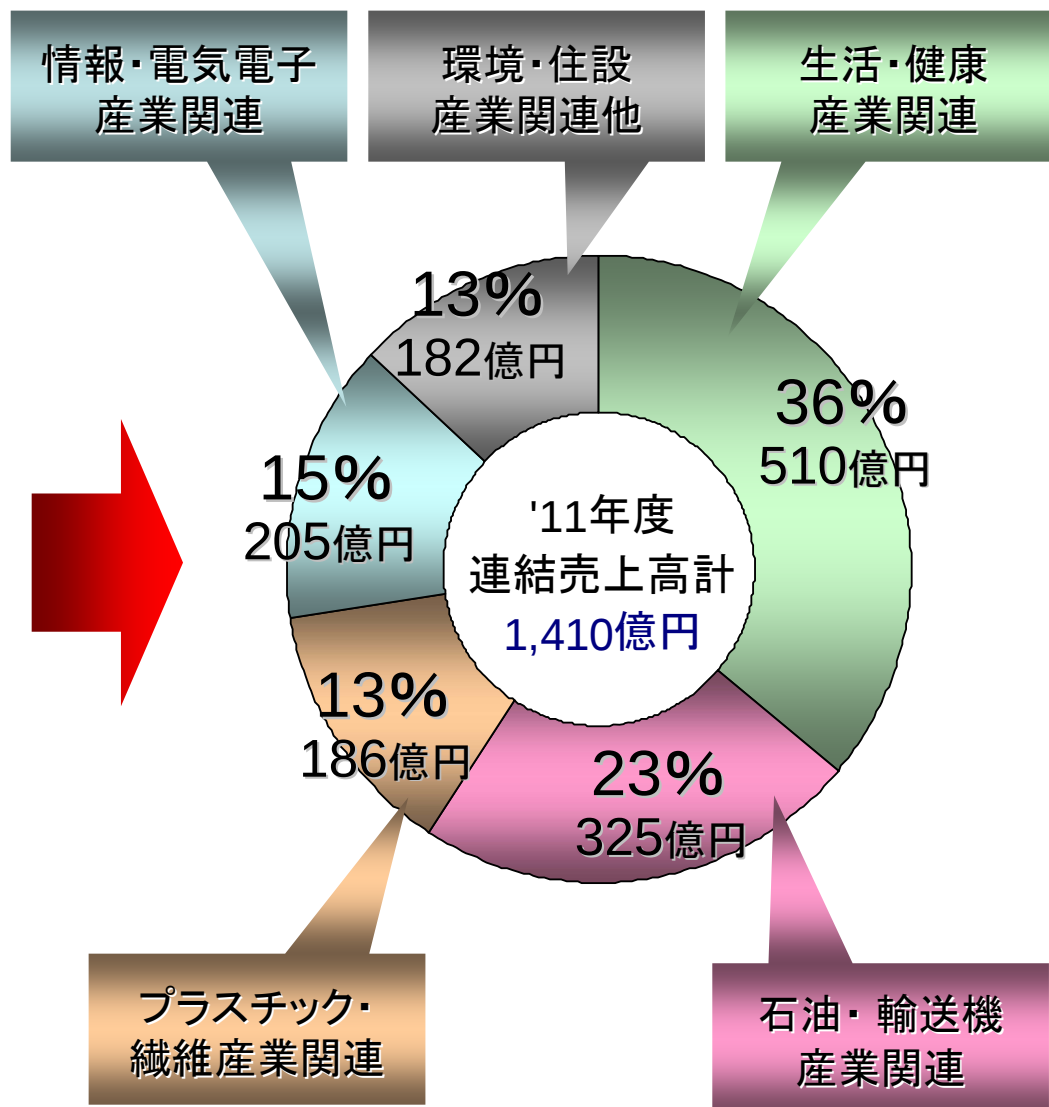
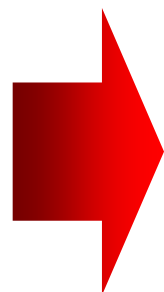
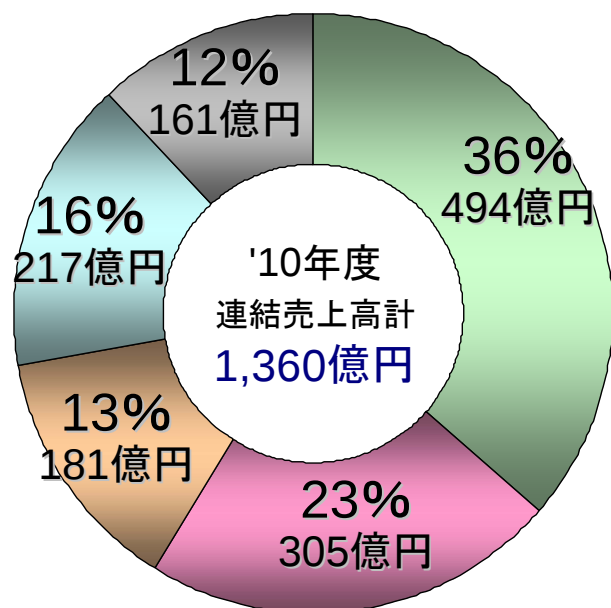
- 連結子会社: 11社
- 持分法適用会社: 6社

- 三洋運輸(株)
- 名古屋三洋倉庫(株)
- 塩浜ケミカル倉庫(株)
- (株)サンリビング

産業分野別主要製品

大分類	中分類	主要製品
生活・健康 産業関連	生活産業関連	洗剤・洗浄剤用界面活性剤、ヘアケア製品用界面活性剤、製紙用薬剤
	健康産業関連	高吸水性樹脂(SAP)、医薬品原料、殺菌消毒剤、外科用止血シーラント、EIA(酵素免疫測定法)用臨床検査薬、人工腎臓用ポッティング材
石油・輸送機産業関連		自動車内装表皮材用ウレタンビーズ(TUB)、ポリウレタンフォーム用原料(PPG)、潤滑油添加剤、燃料油添加剤、水溶性切削油、非ハロゲン系洗浄剤、合成潤滑油ベース、デザインモデル製作用盛り付け樹脂、自動車塗料用樹脂
プラスチック ・繊維 産業関連	プラスチック 産業関連	永久帯電防止剤、顔料分散剤、樹脂改質剤、ポリウレタンエラストマー原料、塗料用樹脂、モデル製作用合成木材
	繊維産業関連	繊維製造用薬剤、炭素繊維用薬剤、ガラス繊維用薬剤 人工皮革・合成皮革用ウレタン樹脂
情報 ・電気電子 産業関連	情報産業関連	重合トナー中間体ポリエステルビーズ(PEB)、トナーバインダー
	電気電子 産業関連	アルミ電解コンデンサ用電解液、電気二重層キャパシタ用電解液 半導体加工用薬剤、ハードディスク(HD)製造工程用薬剤、UV・EB硬化樹脂
環境・住設産業関連他		廃水処理用高分子凝集剤、ポリウレタン断熱材原料(PPG)、泥水用薬剤、反応性ホットメルト接着剤

産業分野別売上高構成



'11年度業績

(億円)

連 結	'11年度	'10年度	前年度比	
			増減額	増減率(%)
売上高	1,410.4	1,360.2	50.1	4
営業利益	57.6	96.1	▲38.5	▲40
経常利益	69.5	105.2	▲35.6	▲34
純利益	37.0	52.0	▲15.0	▲29
包括利益	43.7	67.5	▲23.8	▲35

(億円)

単 体	'11年度	'10年度	前年度比	
			増減額	増減率(%)
売上高	980.5	936.5	44.0	5
営業利益	22.7	41.3	▲18.6	▲45
経常利益	51.7	61.9	▲10.2	▲17
純利益	35.3	40.6	▲5.3	▲13

関係会社 '11年度業績(単純合算)

連結子会社11社

(億円)

	'11年度	'10年度	前年度比	
			増減額	増減率(%)
売上高	709.1	685.5	23.6	3
営業利益	30.2	52.1	▲21.9	▲42
経常利益	42.5	55.0	▲12.5	▲23

内、SDPグループ(SDP & SDN)

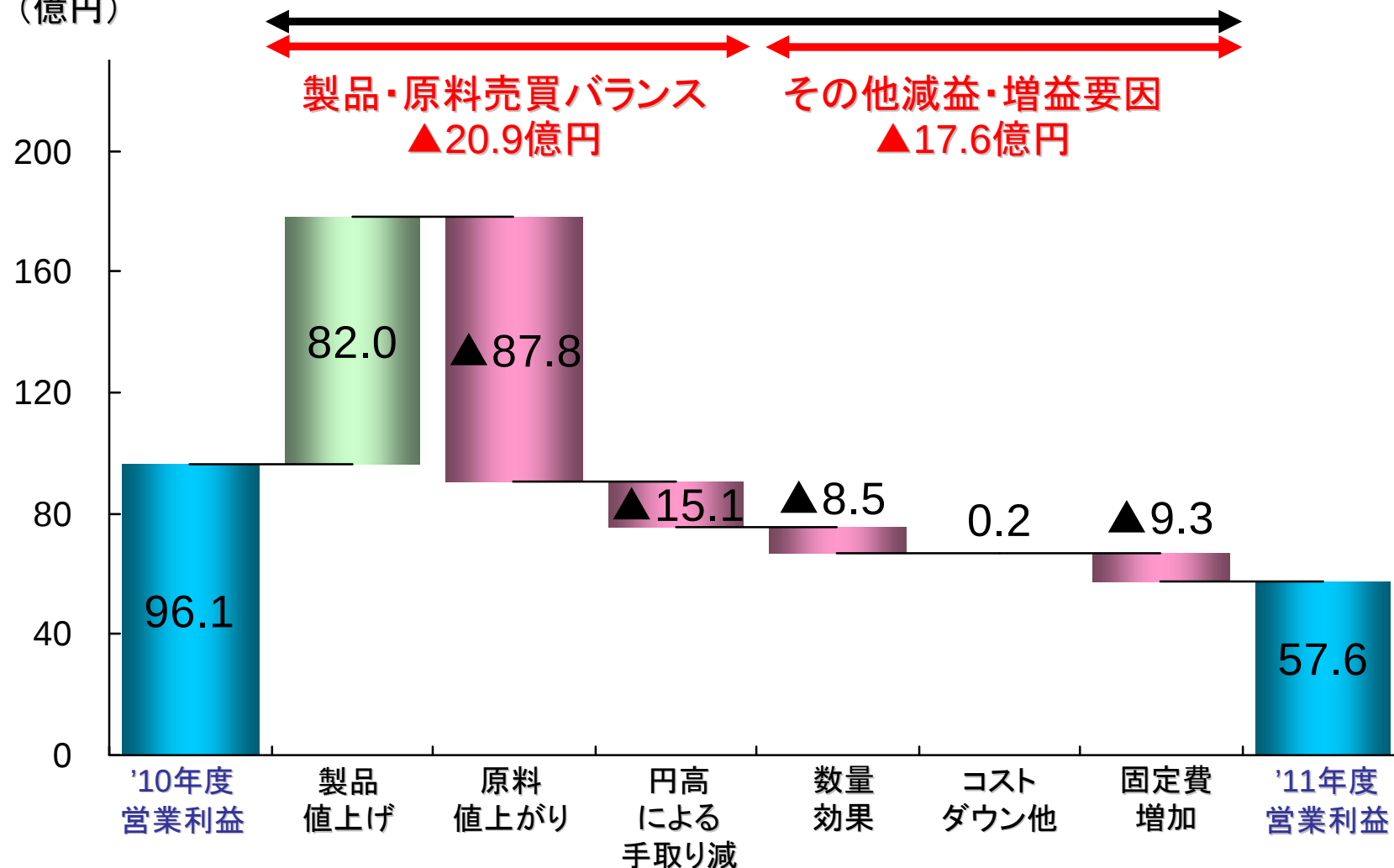
(億円)

	'11年度	'10年度	前年度比	
			増減額	増減率(%)
売上高	338.9	328.2	10.7	3
営業利益	13.8	36.4	▲22.5	▲62
経常利益	20.5	34.8	▲14.3	▲41

連結営業利益の前年度比増減要因

前年度比: ▲38.5億円減益

(億円)



連結純利益の前年度比増減要因

(億円)

	'11年度	'10年度	増減額
営業利益	57.6	96.1	▲38.5
持分法投資損益	8.6	6.7	1.8
為替差損益	▲0.3	▲2.7	2.4
その他営業外損益	3.6	5.1	▲1.4
経常利益	69.5	105.2	▲35.6
固定資産除却・売却による損益	▲4.1	▲3.1	▲1.0
補助金収入	1.5	—	1.5
減損損失	▲0.4	▲3.9	3.5
その他特別損益	0.5	▲3.7	4.3
税金等調整前純利益	67.1	94.3	▲27.2
法人税等支払いなど	▲23.0	▲30.5	7.4
少数株主利益控除	▲6.9	▲11.7	4.7
純利益	37.0	52.0	▲15.0

'11年度連結貸借対照表

(億円)

	2012年 3月31日	2011年 3月31日	増減額	主な増減要因:()内は増減額
流動資産	708	653	55	受取手形及び売掛金(64(内、銀行休日の影響(34))、現金及び預金(▲26)、たな卸資産(20)
固定資産	783	754	28	設備投資(123)、減価償却費(▲92)
資産合計	1,491	1,408	83	
流動負債	468	402	65	支払手形及び買掛金(52(内、銀行休日の影響(48))、短期借入金(15)、未払法人税等(▲12)
固定負債	118	121	▲3	長期借入金(3)、退職給付引当金(▲5)
負債合計	586	524	62	
株主資本	841	821	20	純利益(37)、配当金支払(▲16)
その他 包括利益	31	31	▲0	その他有価証券評価差額金(1)、為替換算調整勘定(▲2)
少数株主持分	32	31	1	
純資産合計	905	883	21	
負債・純資産合計	1,491	1,408	83	

'11年度連結キャッシュ・フロー計算書

(億円)

	'11年度	'10年度	増減額	主な増減要因:()内は増減額
営業活動CF	88	113	▲24	
税金等調整前純利益	67	94	▲27	
減価償却費	95	82	12	衣浦工場('10年10月稼働)(4)、 潤滑油添加剤生産設備稼働(4)
持分法投資損益	▲8	▲6	▲1	
減損損失	0	3	▲3	
運転資金の増減	▲33	▲31	▲2	売上債権(▲34)、たな卸資産(▲11)、 仕入債務(44)
法人税等	▲31	▲30	▲1	
その他	▲0	0	▲1	
投資活動CF	▲114	▲99	▲15	固定資産の取得(▲16)
フリーCF	▲26	14	▲40	
財務活動CF	0	▲46	46	('11年度) 借入(54)、返済(▲31)、配当金支払(▲16)
現金及び現金同等物 増減額	▲26	▲35	8	
現金及び現金同等物 期首残高	120	155	▲35	
現金及び現金同等物 期末残高	93	120	▲26	

'12年度業績予想

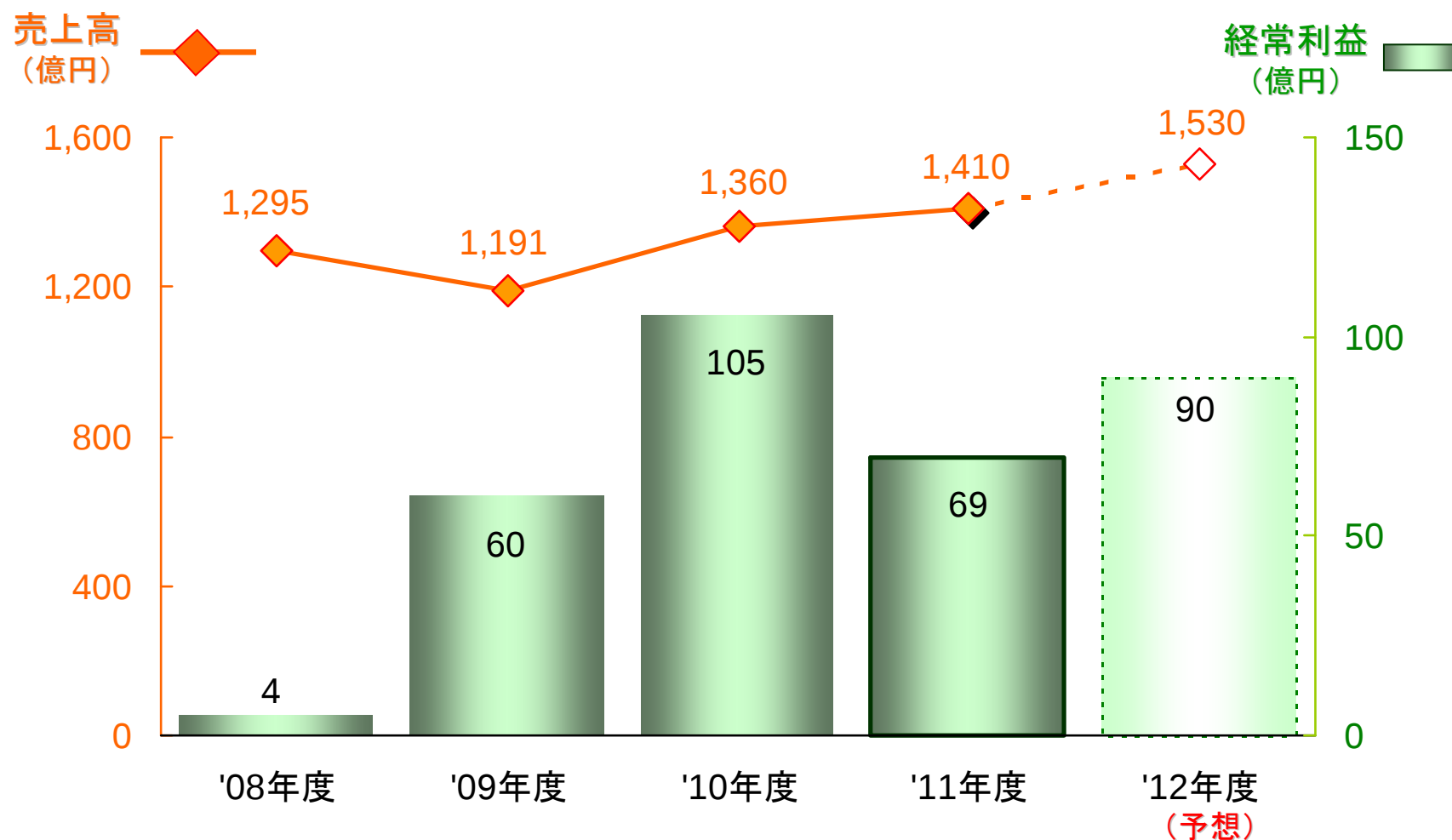
(億円)

連 結	通 期			第2四半期(4-9月期)		
	'12年度 予想値	'11年度 実績	増減率(%)	'12年度 予想値	'11年度 実績	増減率(%)
売上高	1,530.0	1,410.4	8	730.0	710.3	3
営業利益	83.0	57.6	44	34.0	33.7	1
経常利益	90.0	69.5	29	38.0	41.9	▲9
純利益	53.0	37.0	43	21.0	24.6	▲15

単 体	通 期			第2四半期(4-9月期)		
	'12年度 予想値	'11年度 実績	増減率(%)	'12年度 予想値	'11年度 実績	増減率(%)
売上高	1,030.0	980.5	5	500.0	496.6	1
営業利益	41.0	22.7	80	16.0	11.9	34
経常利益	65.0	51.7	26	30.0	25.0	20
純利益	47.0	35.3	33	22.0	17.7	24

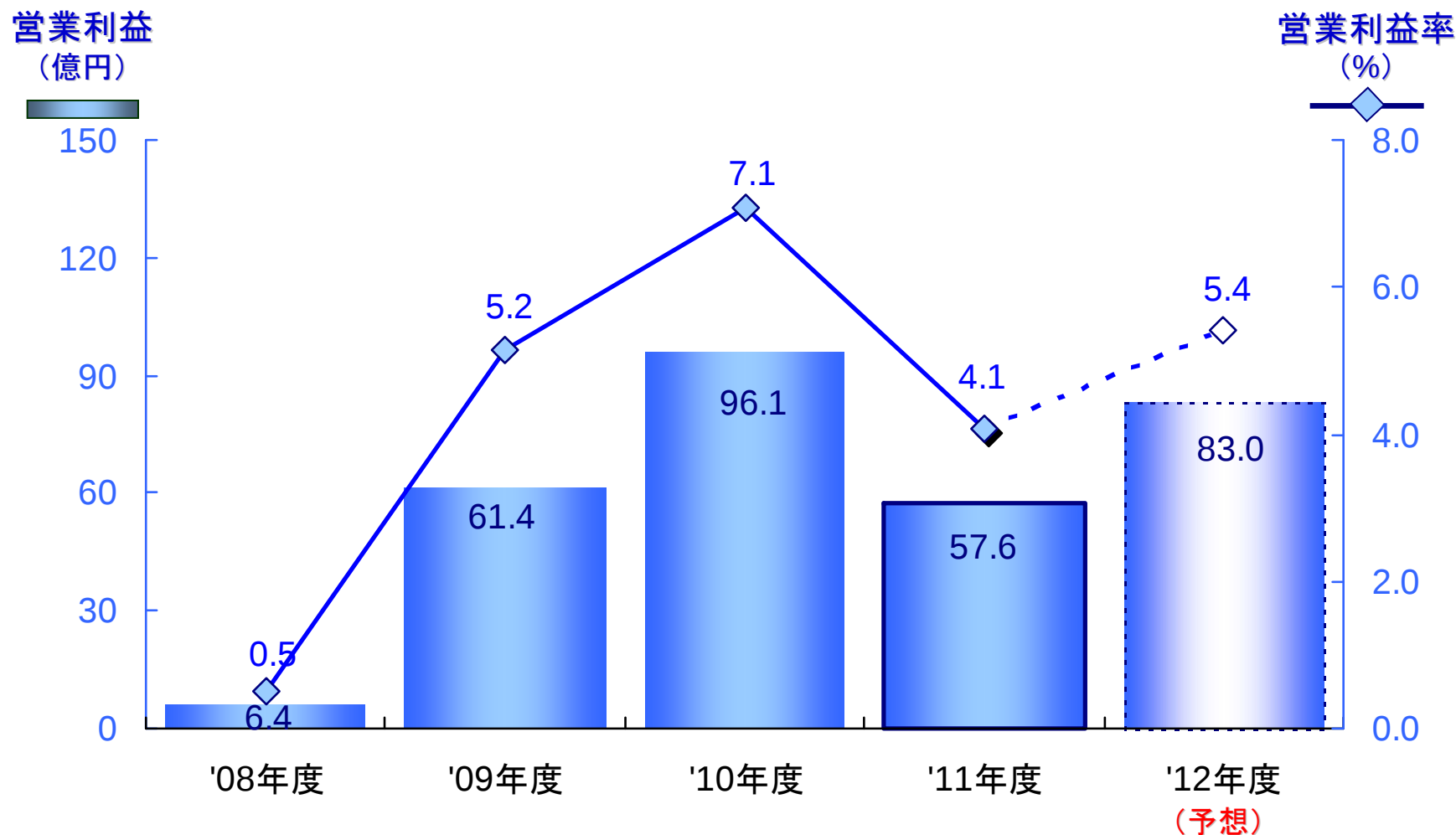
<業績予想の前提条件> 国産ナフサ価格:62千円/kl、為替レート:80円/ドル

連結業績の推移('12年度予想)



・'11年度は原燃料価格上昇の製品価格への転嫁や新製品の拡販が進み、前年度比増収となったものの、円高の進行、減価償却費の負担増等により大幅減益
 ・'12年度は引き続き原燃料価格の上昇が見込まれる中、製品価格への転嫁を推し進めるとともに、戦略的開発品等の拡販により増収増益を見込む

連結営業利益(同率)の推移('12年度予想)



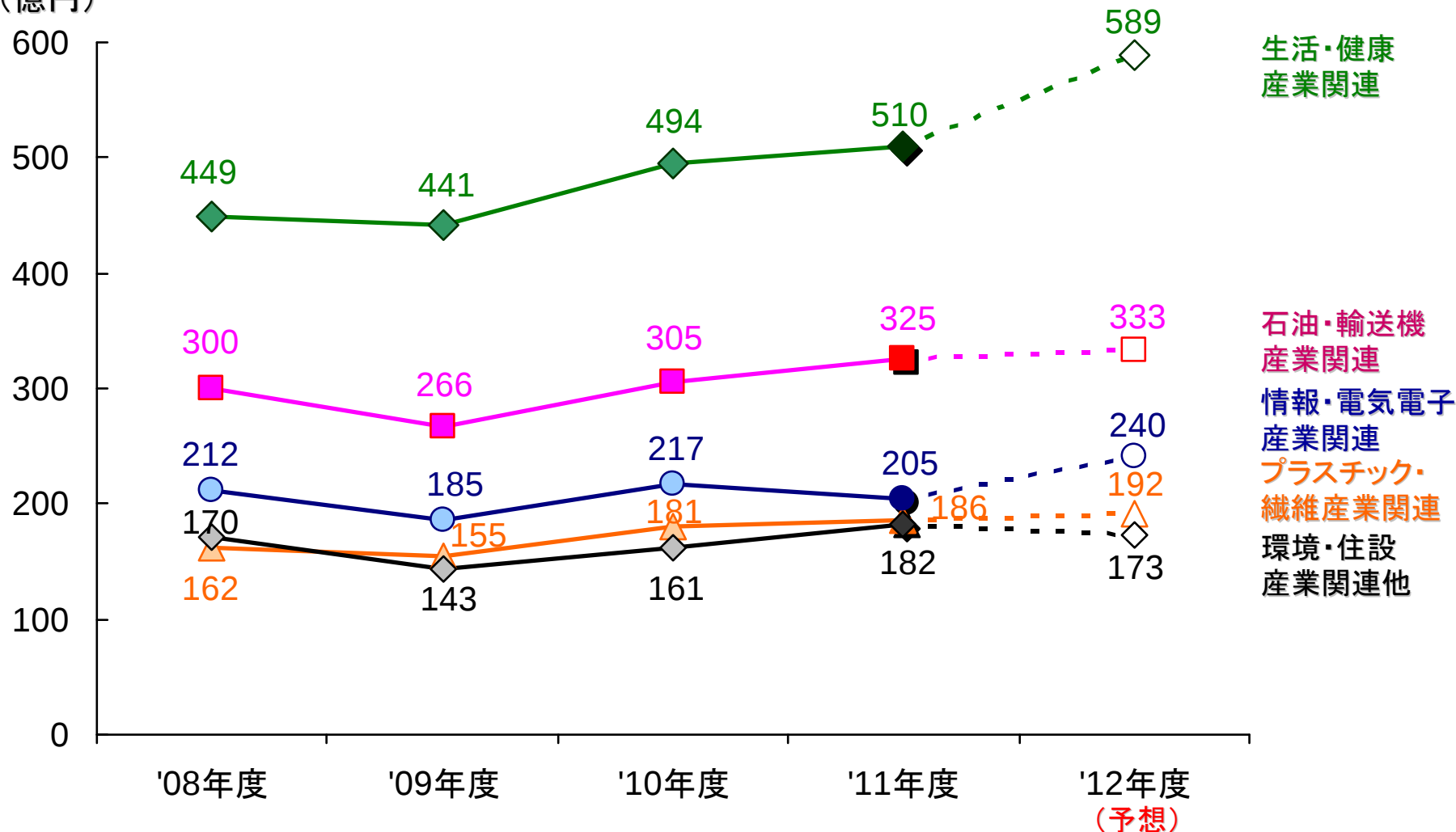
産業分野別売上高(連結)

(億円)

産業分野	'11年度	'10年度	前年度比	
			増減額	増減率(%)
生活・健康産業関連	510.5	494.7	15.7	3
生活産業関連	140.6	135.9	4.6	3
健康産業関連	369.9	358.7	11.1	3
石油・輸送機産業関連	325.8	305.3	20.5	7
プラスチック・繊維産業関連	186.2	181.1	5.1	3
プラスチック産業関連	107.9	106.9	1.0	1
繊維産業関連	78.2	74.2	4.0	5
情報・電気電子産業関連	205.0	217.4	▲12.4	▲6
情報産業関連	145.9	144.9	1.0	1
電気電子産業関連	59.0	72.4	▲13.4	▲19
環境・住設産業関連他	182.6	161.5	21.1	13
合計	1,410.4	1,360.2	50.1	4

産業分野別売上高(連結)の推移('12年度予想)

(億円)



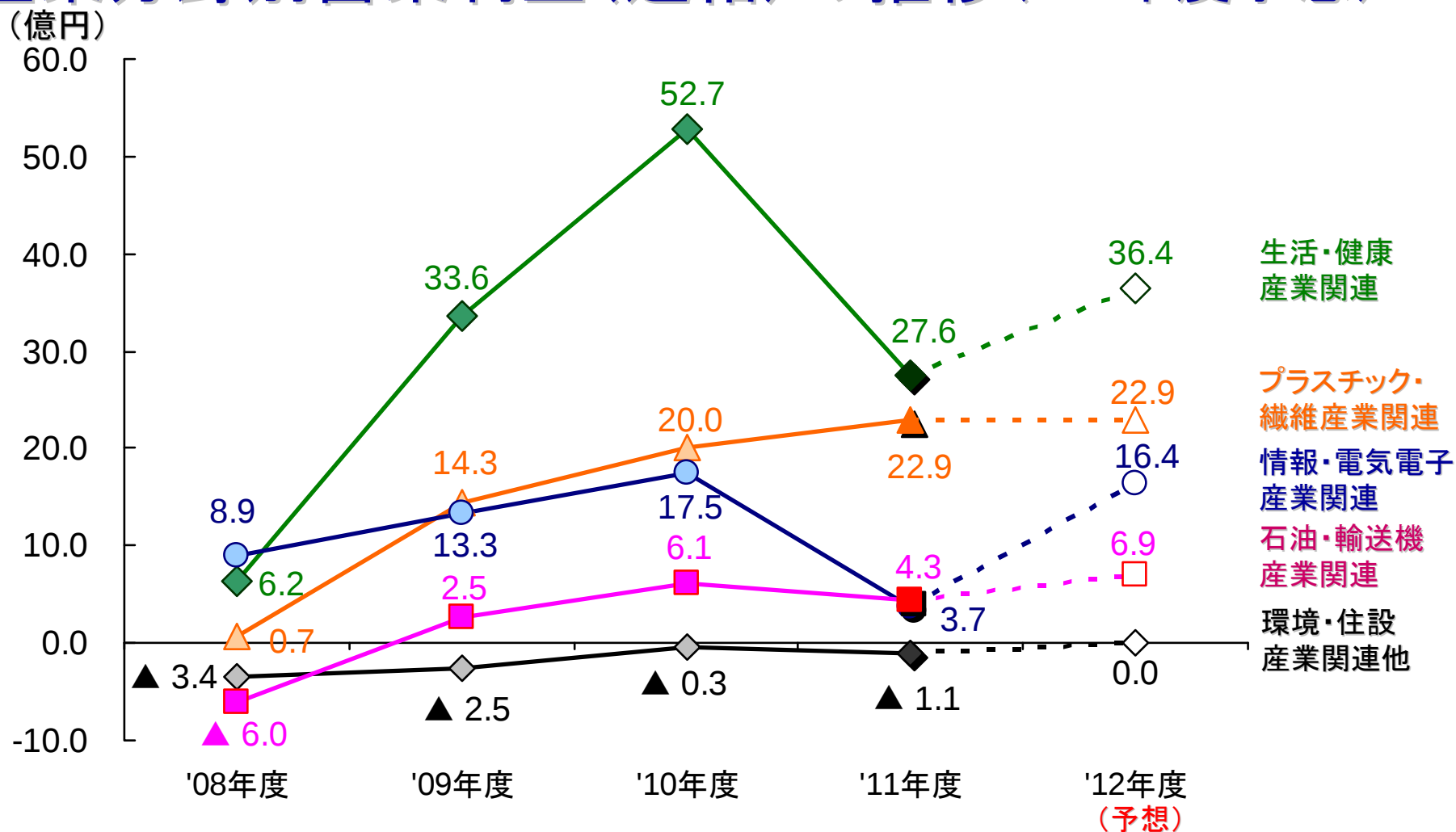
- ・環境・住設産業関連を除く全産業分野で増収見込み
- ・生活・健康産業関連では、中国におけるSAP増産効果により大幅増収予想
- ・情報・電気電子産業関連では、情報産業関連(トナー用材料)が好調に推移する見込み

産業分野別営業利益(連結)

(億円)

産業分野	'11年度	'10年度	前年度比	
			増減額	増減率(%)
生活・健康産業関連	27.6	52.7	▲25.1	▲48
石油・輸送機産業関連	4.3	6.1	▲1.8	▲29
プラスチック・繊維産業関連	22.9	20.0	2.9	15
情報・電気電子産業関連	3.7	17.5	▲13.7	▲78
環境・住設産業関連他	▲1.1	▲0.3	▲0.7	—
合計	57.6	96.1	▲38.5	▲40

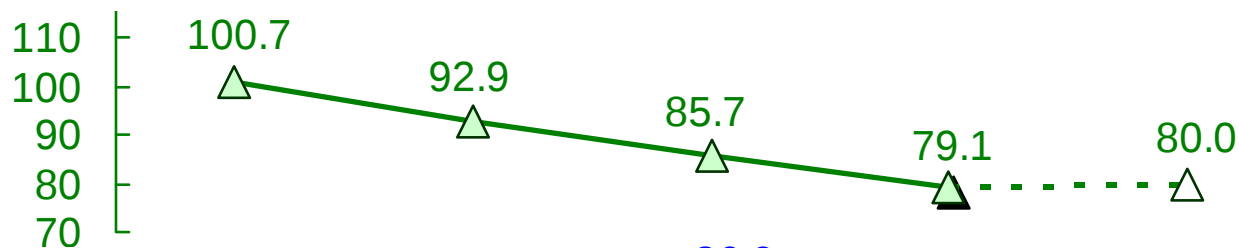
産業分野別営業利益(連結)の推移('12年度予想)



・生活・健康産業関連は、高吸水性樹脂(SAP)の中国における増産効果、情報・電気電子産業関連は、情報産業(トナー用材料)が好調に推移することにより、前年度比大幅増益を見込む
 ・石油・輸送機産業関連は、潤滑油添加剤等の増産効果により前年度比増益。また、その他の産業関連についても堅調に推移する見込み

連結海外売上高の推移('12年度予想)

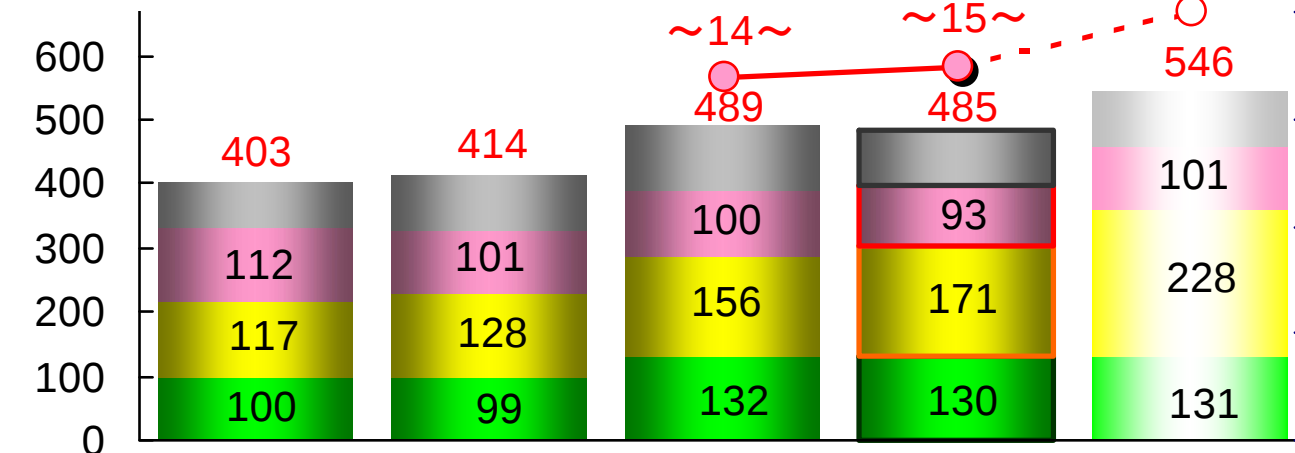
為替(期中平均)(円 / \$) —▲—



海外売上高比率(%) —◆—

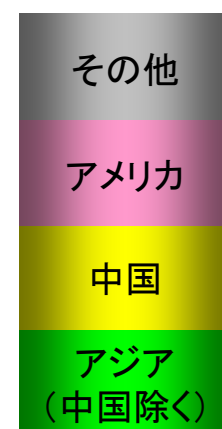
海外生産高比率(%) —○—

売上高
(億円)



40.0
30.0
20.0
10.0
0.0

合計



'08年度

'09年度

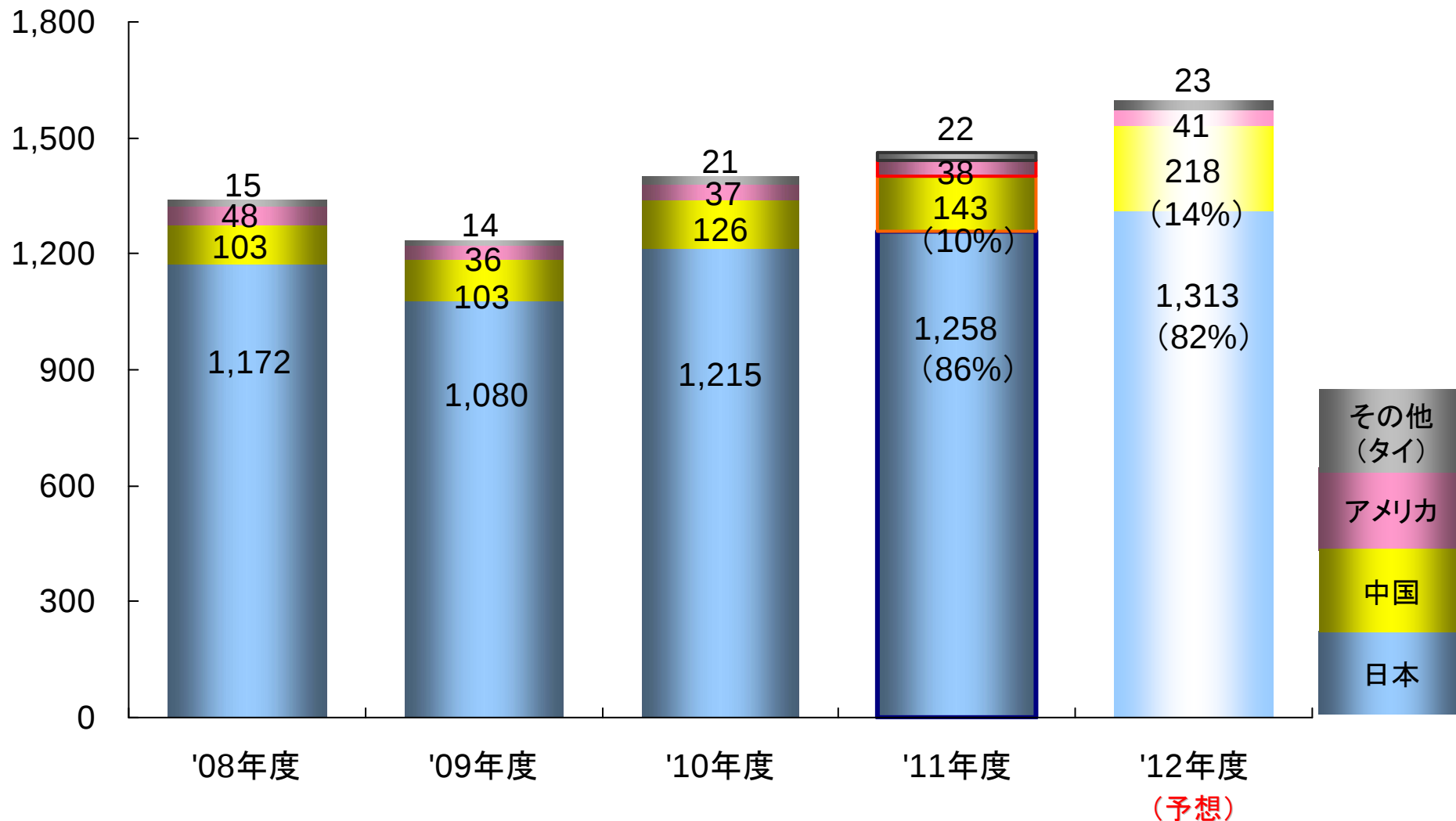
'10年度

'11年度

'12年度
(予想)

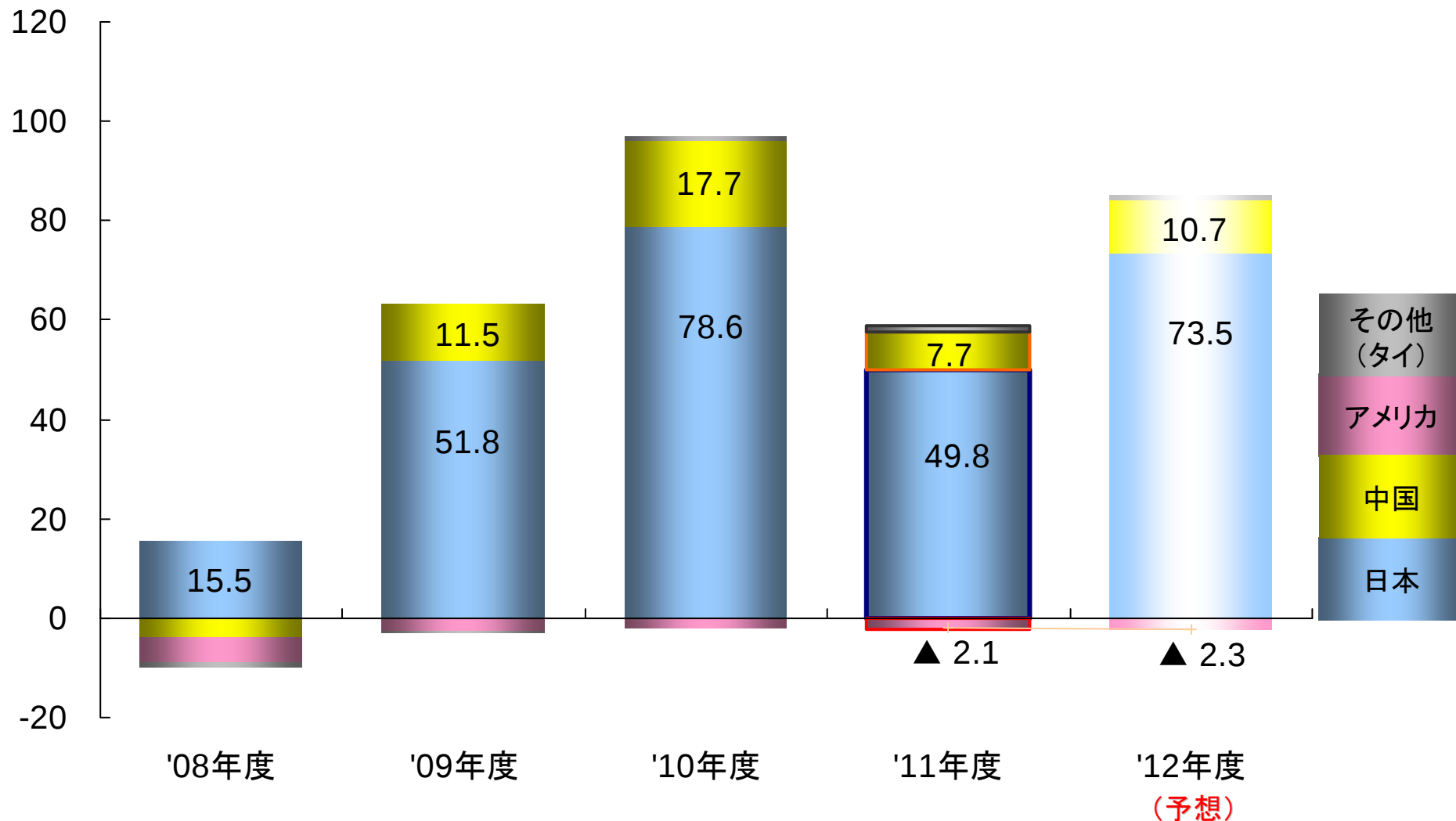
所在地別売上高(連結)('12年度予想)(単純合算)

売上高
(億円)

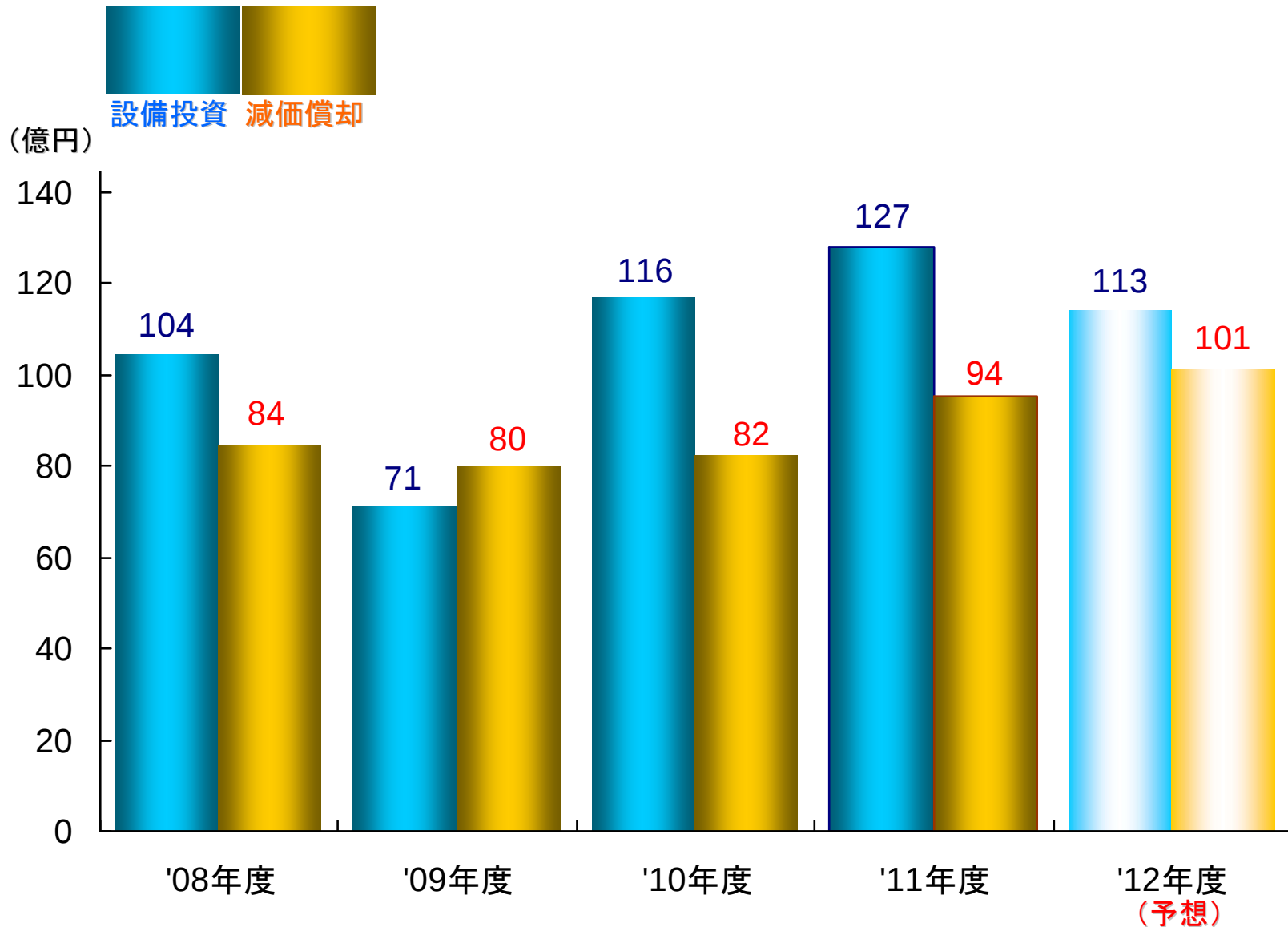


所在地別営業利益(連結)('12年度予想)(単純合算)

売上高
(億円)



設備投資と減価償却(連結)



主な設備投資アイテム

	'11年度	'12年度 (予想)
設備投資額	127	113
減価償却費	94	101

(※)

SDN: 三大雅精細化学品(南通)

SKN: 三洋化成精細化学品(南通)

SCR: サンヨーケミカル・アンド・レジンスLLC

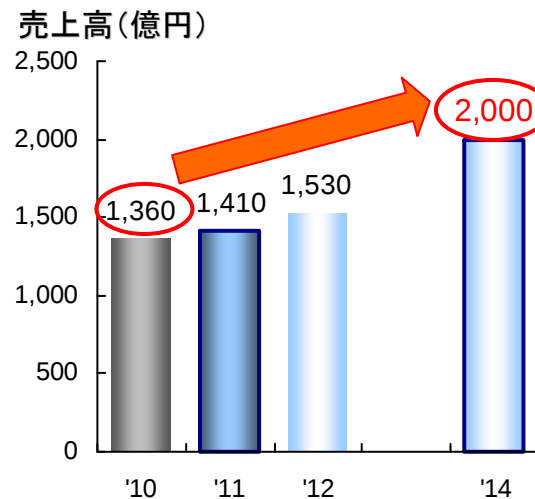
SKT: サンヨーカセイ(タイランド)リミテッド

			'11年度	'12年度	総投資額
単体		地震対策工事(本社)	1	—	11
		川崎寮建替	4	—	4
		潤滑油添加剤製造設備(鹿島工場)	8	6	21
		コジェネ設備(名古屋工場)	7	—	7
		トナーバインダー製造設備(鹿島工場)	7	13	20
		新プロセス対応PPGパイロット設備(衣浦工場)	5	—	5
		新製造事務所(鹿島工場)	3	—	3
関係会社(※)	SDN	SAP製造設備	7	—	43
	SKN	有機合成設備	3	—	3
	SCR	潤滑油添加剤製造設備	1	3	4
	SKT	ハードディスク(HD)製造工程用洗浄剤製造設備	1	1	2

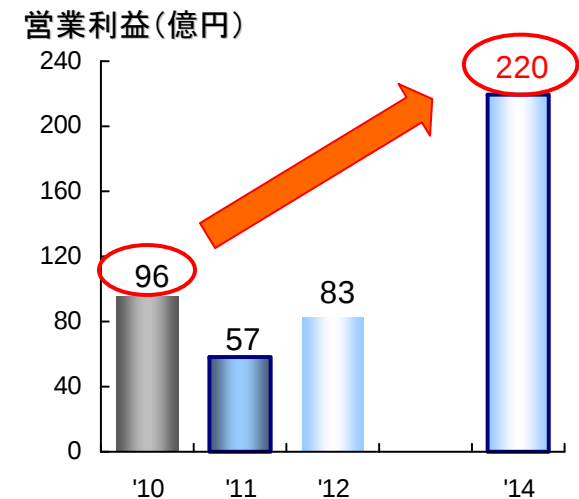
第8次中期経営計画の進捗状況



連結売上高



連結営業利益



第8次中期経営計画初年度('11年度)は、大きく出遅れ

➡ **第8中計目標キャッチアップに向け基盤強化**

研究開発の進捗状況

第8次中期経営計画



SDN増設設備



衣浦工場AOAプラント

	第8次戦略的開発品	
	基盤拡大アイテム	新分野アイテム
重点基盤事業	SAP トナー用材料 PPG	
その他	潤滑油添加剤、等	エネルギー関連薬剤 電子部品用薬剤 バイオ関連薬剤、等

○SAP

- ・SG-SAPの開発完了
- ・中国(SDN)で7万t/年設備稼働('11年6月)
- ・ユーザー評価良好(順調に拡販中)

○トナー用材料

- ・新製品開発推進中(低温定着性能向上、等)
- ・鹿島工場内にパイロットプラント建設完了

○PPG

- ・軽量化に貢献するPPGのラボレベルでの開発完了
- ・衣浦工場内にパイロットプラント建設完了
- ・本格生産設備導入に向けアクション中
(ユーザー評価、生産性確認、等)

重点基盤事業(1)

高吸水性樹脂(SAP)

生活・健康産業関連

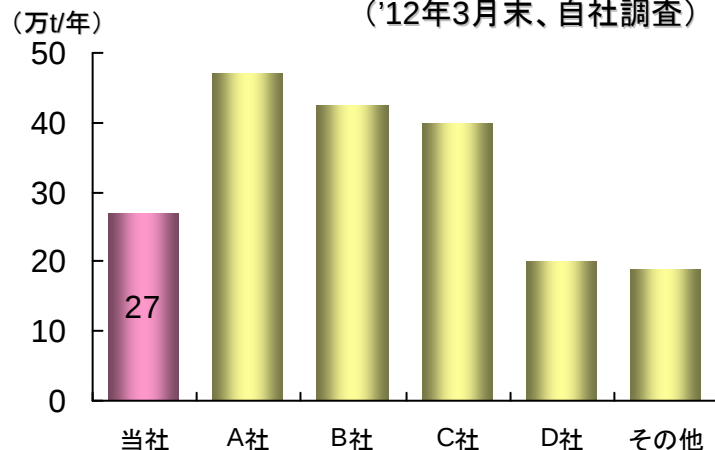


【SDPグループの足元の状況】

- ・SDN増設設備(7万t/年)に関する原料調達難は既に解消するとともに、複数の調達源を確保
- ・原料調達難に起因する稼働率の低下は、原因の解消と共に改善・上昇している
- ・紙おむつ需要は堅調であり、次期SAP増設についても検討中

SAPメーカー別世界生産能力

('12年3月末、自社調査)



三大雅精細化学品(南通)有限公司(SDN)の増設設備
('11年6月稼働)

重点基盤事業(2)

トナー用材料

情報・電気電子産業関連

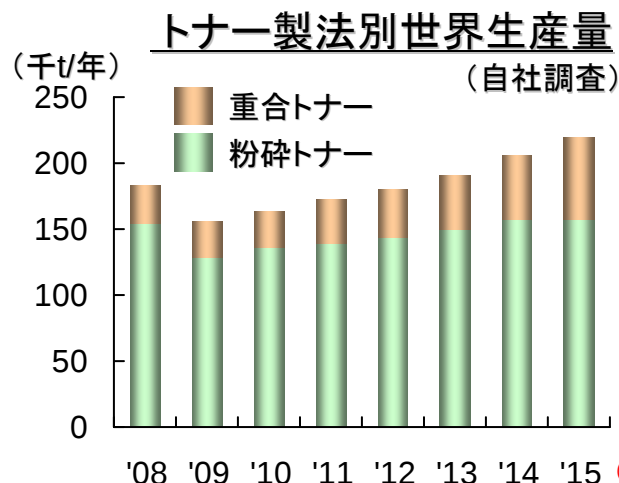


【市場予測】

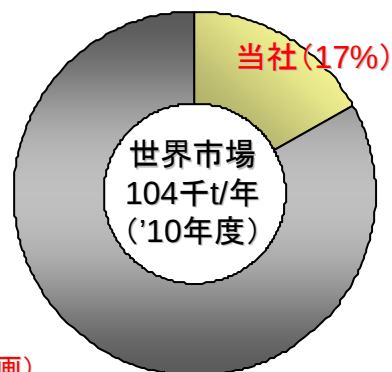
- ・高精細、省エネニーズの高まりから、重合トナー（ケミカルトナー）への期待増（年率15%以上の成長期待）
- ・粉砕トナーの需要拡大（新興国中心に世界では年率3%で成長）

【重合トナー中間体ポリエステルビーズの状況】

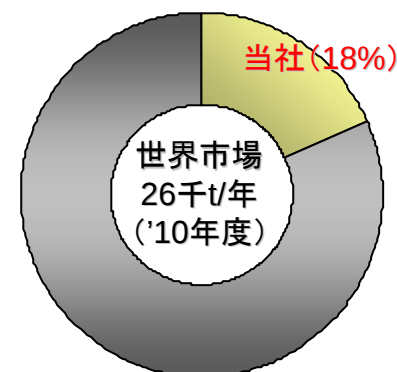
- ・'11年度は、東日本大震災等の影響から大幅な出荷downとなったものの、'12年度は影響なく出荷できる見込み
- ・経営資源を集中し、低温定着性能の向上等の開発を促進
- ・鹿島工場に新しいトナー用材料向けパイロットプラントを建設完了



当社シェア (自社調査)
粉砕トナー用トナーバインダー



重合トナー中間体原料



重点基盤事業(3)

ポリウレタンフォーム用原料

石油・輸送機産業関連



【市場予測】

- ・ポリウレタンフォーム用原料(PPG)は、自動車内装材や家具などのクッション材として使用
- ・世界的にコスト競争が激しい
- ・世界では年率4%で成長期待
(中国では年率5%で成長、日本・韓国市場は飽和)

【ポリウレタンフォーム用原料の状況】

- ・日本市場(26万t/年)では、シェア第2位
- ・軽量化による自動車の燃費向上等、機能性を高めたPPGを供給することで、利益性を高める
- ・衣浦工場に新プロセス対応PPGパイロットプラントが完成



パイロット設備を導入した
衣浦工場AOAプラント

戦略的開発品

戦略的開発品

収益力向上と事業領域拡大を支える“原動力”

第8次戦略的開発品
(18アイテム)

新分野アイテム

今後発展が期待される分野

エネルギー関連薬剤
電子部品用薬剤
バイオ関連薬剤 など

第7次戦略的開発品
(11アイテム)

基盤拡大アイテム

グローバル展開を図る分野

SAP
トナー用材料
PPG など

前中計から継続する戦略的開発品
売り上げ・利益貢献を拡大

(億円)

	'10年度	'11年度	増 減	'14年度
第8次戦略的開発品	11.5	20.7	+9.2	390.0
新分野アイテム	9.7	7.8	▲1.9	90.0
基盤拡大アイテム	1.8	12.8	+11.0	300.0
第7次戦略的開発品	191.1	195.0	+3.9	270.0
戦略的開発品 合計	202.6	215.6	+13.0	660.0
連結売上高 合計	1,360.2	1,410.4	+44.0	2,000.0

トピックス(新製品開発)

● 新プロセス対応ポリウレタンフォーム用原料 反応性が高く、かつモノオールフリーを実現

【新製品開発の進捗状況】

- ・衣浦工場にパイロットプラントが建設完了
- ・新製品は、反応性が高く、かつモノオールフリーという特徴から、自動車シートの軽量化・高機能化などに貢献

軽量化による自動車の燃費向上にも寄与



● 生物由来資源を原料に使用した環境配慮型合成木材

【新製品開発の進捗状況】

- ・'12年6月頃から販売を開始
- ・新製品は、原料に生物由来の資源を50%以上使用した環境に配慮した合成木材*1で『バイオマスマーク*2』を取得



*1 合成木材: モデリング材の一種。自動車や家電業界において、パーツなどの金型を試作・制作する際の検査治具材料としても広く使用

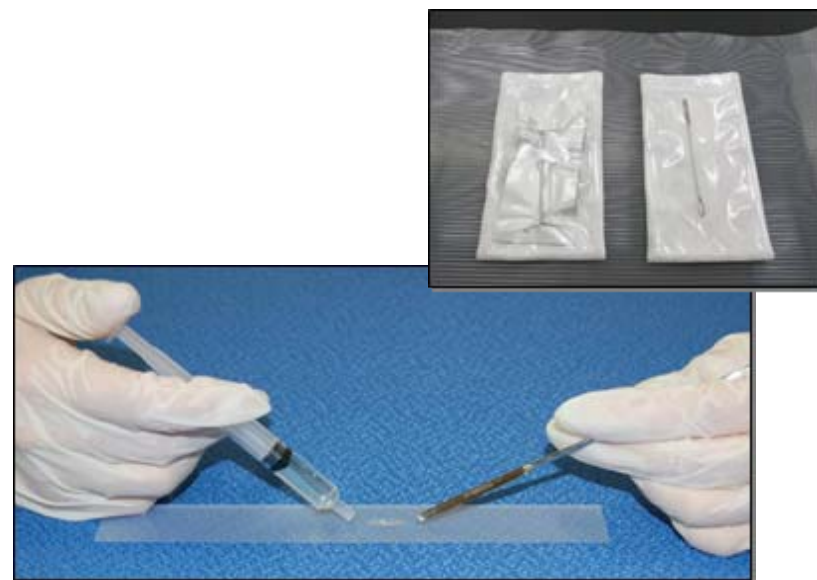
*2 一般社団法人日本有機資源協会が定めた環境配慮型商品に対して認定

トピックス(新製品開発)

● 外科用止血シーラントの開発

【新製品開発の進捗状況】

- ・'11年12月に薬事承認を取得
- ・'12年度前半には薬価が決定し、拡販開始予定



● 高性能なハードディスク(HD)製造工程用洗浄剤を生産 ～SKTでクラス1000のクリーン設備を導入～

【新製品開発の進捗状況】

- ・HDメーカーが集中する東南アジア生産拠点に向け、タイ工場(SKI)に クリーン設備を導入したクリーンプラントを建設
- ・'12年4月、プラントが竣工し、開所式を開催

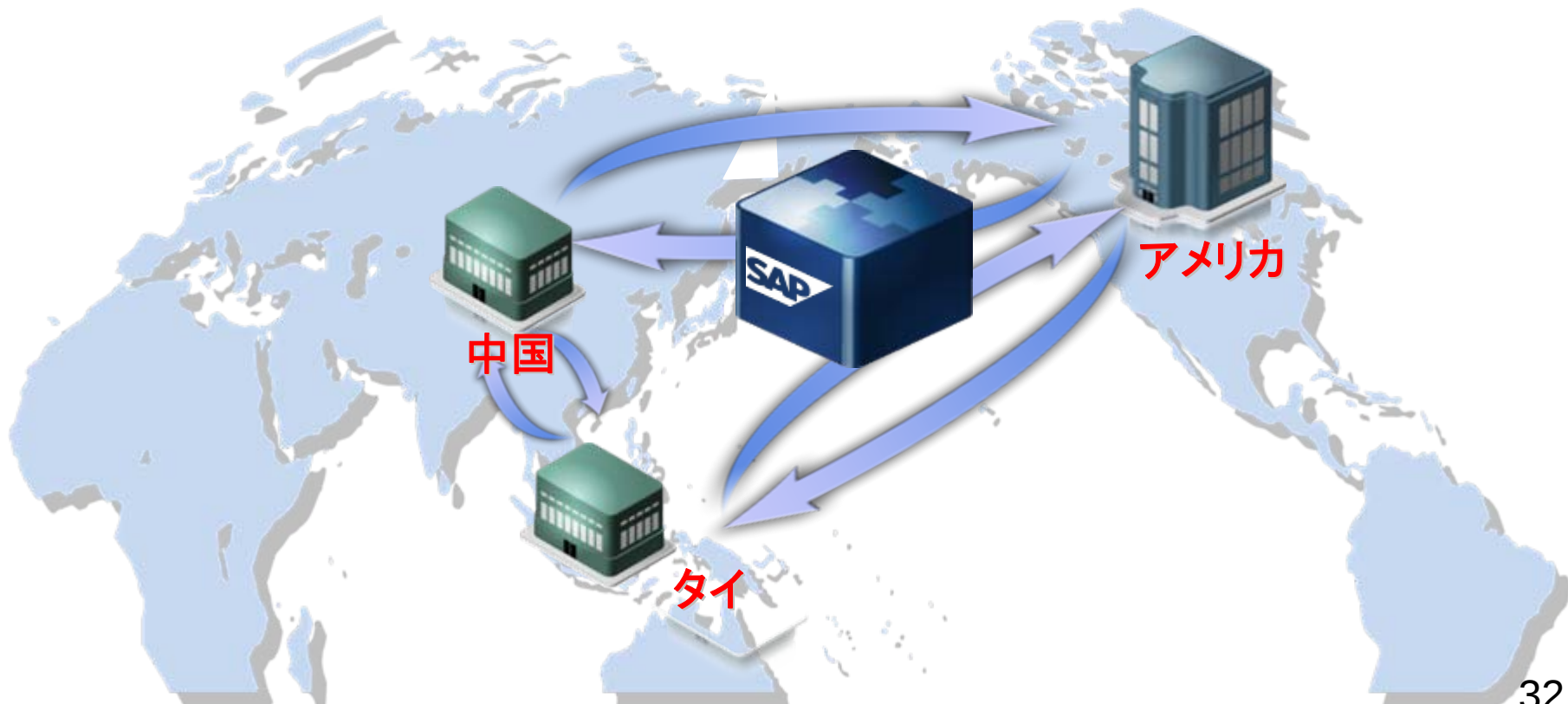


トピックス(海外システム統合)

SAP(エスエーピー):グローバル対応の一元管理システム
関係会社間で異なる会計システムや発注等のシステムを一本化

➡ グループ経営の強化

内部統制や国際会計基準などグループを横断した
法対応、ITガバナンスの強化



トピックス(知的生産管理システム導入)

知的生産管理システム(IMS)を導入

生産状況を“見える化”

情報の一元管理、オペレーターの自動運転支援を実現

永続的な発展

働きがいのある職場

2倍の生産性

システム化
IMS

マテハン
革新

計装化
自動化

不安定要素の撲滅
見える化、やめる化

徹底と相互啓発

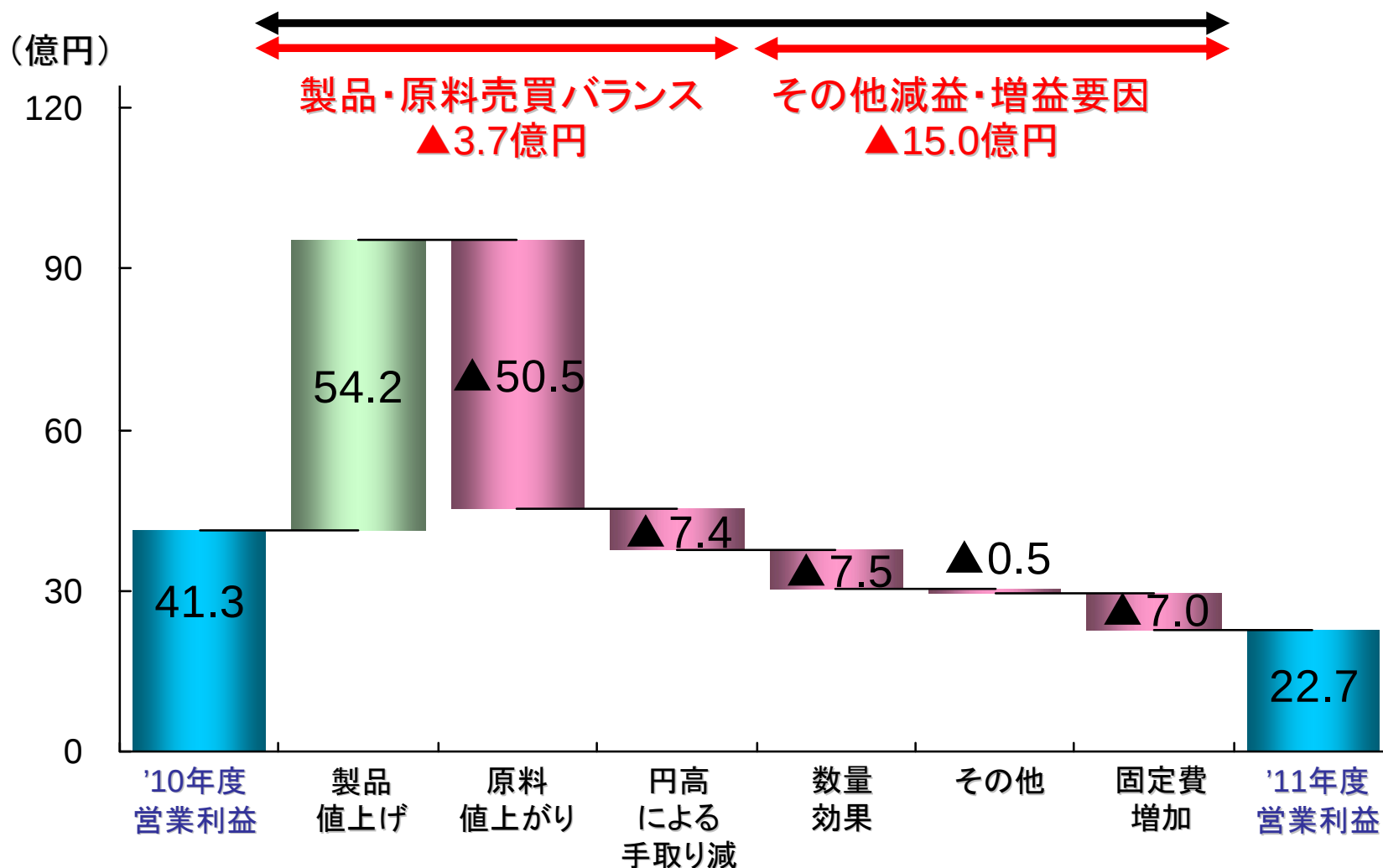
第2ステップ

第1ステップ

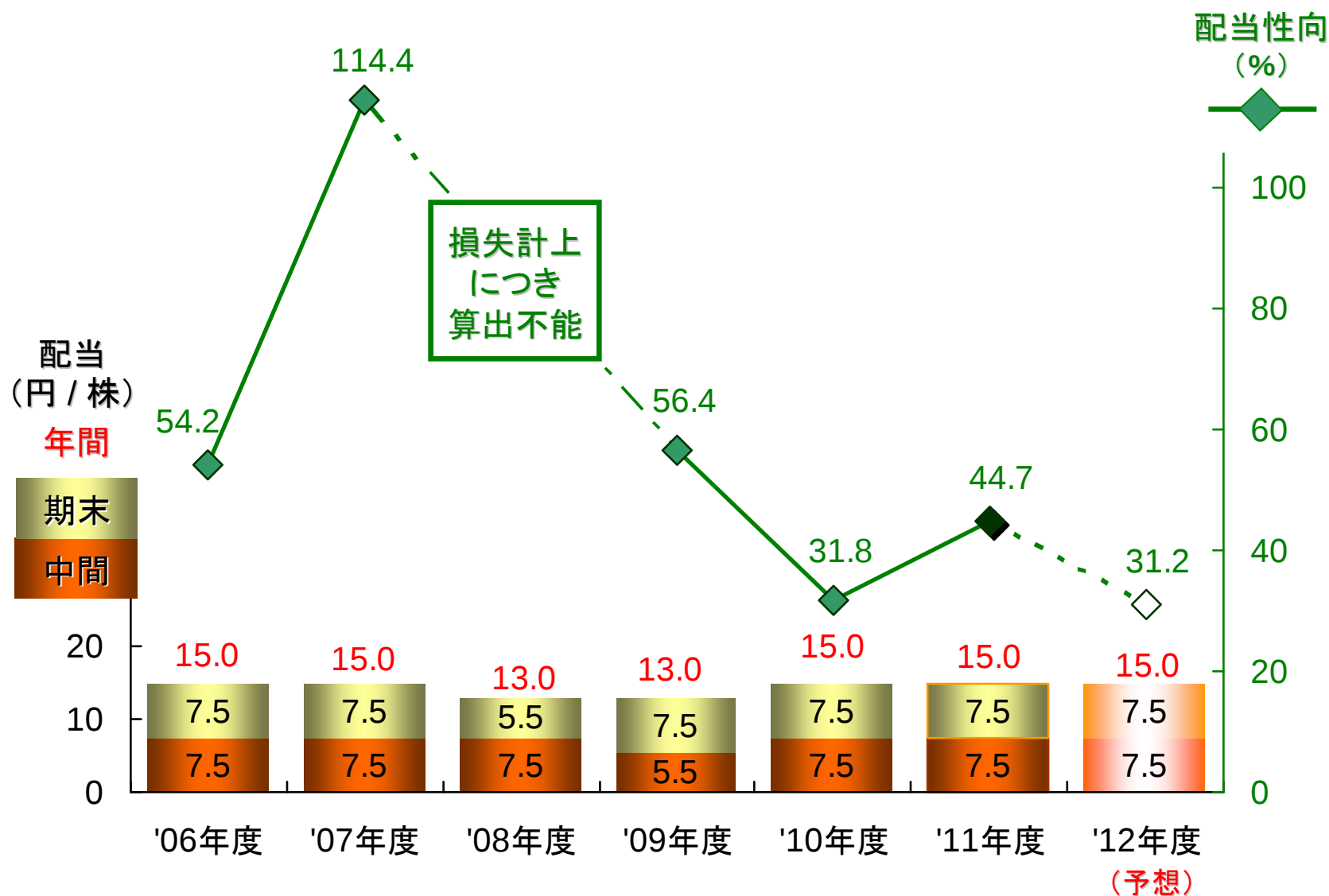
参考資料

単体営業利益の前年度比増減要因

前年度比: ▲18.6億円減益



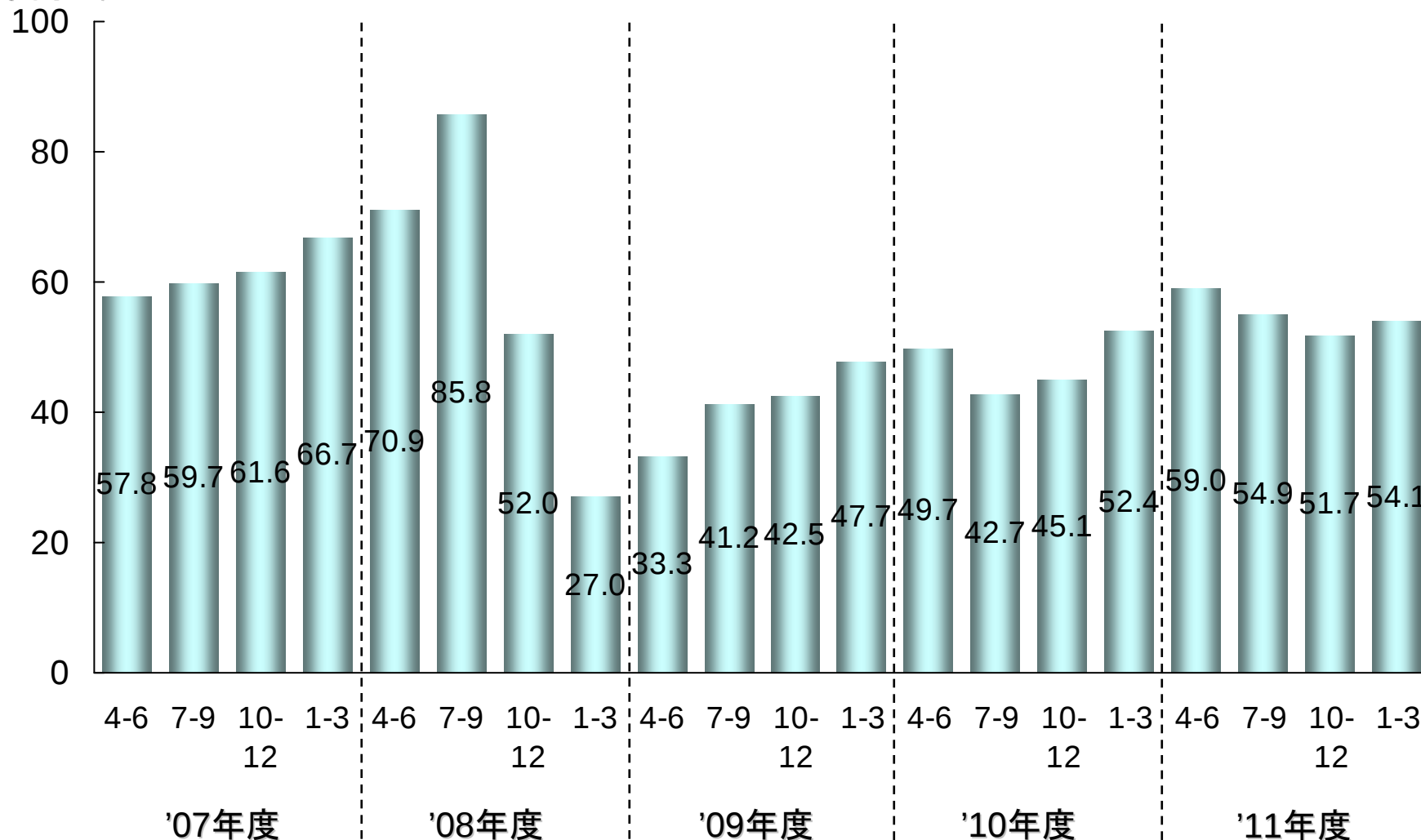
1株当たり配当と配当性向の推移(連結)



国産ナフサ価格の推移

国産ナフサ価格

(千円/kl)



国内連結子会社(4社)

会社名	略号	議決権所有割合		事業内容
サンダイヤポリマー(株)	SDP	三洋化成工業(株) 三菱化学(株)	60% 40%	高吸水性樹脂の製造販売
サンノプコ(株)	SNL	三洋化成工業(株)	100%	界面活性剤などの製造販売
サンケミカル(株)	SCC	三洋化成工業(株) JX日鉱日石エネルギー(株)	50% 50%	ポリウレタンフォーム用原料などの製造
サンアプロ(株)	SA	三洋化成工業(株) エアー・プロダクツ	50% 50%	エポキシ樹脂硬化促進剤、 ウレタン化反応触媒などの製造販売

海外連結子会社(7社)

会社名	所在国	略号	議決権所有割合		事業内容
三洋化成精細化学品 (南通)有限公司	中国	SKN	三洋化成工業(株)	100%	界面活性剤、ウレタン樹脂 などの製造
三大雅精細化学品 (南通)有限公司	中国	SDN	サンダイヤポリマー(株)	100%	高吸水性樹脂の製造販売
三洋化成(上海)貿易 有限公司	中国	SCST	三洋化成工業(株)	100%	化学品の輸出入貿易、 中国市場の調査・販売関 連業務
Sanyo Kasei (Thailand) Ltd.	タイ	SKT	三洋化成工業(株) 豊田通商(株)ほか	89% 11%	界面活性剤、ウレタン樹脂 などの製造販売
SANAM Corp.	米国	SANAM	三洋化成工業(株)	100%	米国での統括会社
Sanyo Chemical & Resins, LLC	米国	SCR	SANAM Corp.	100%	トナーバインダーなどの 製造
Sanyo Chemical Texas Industries, LLC	米国	SCTI	SANAM Corp.	100%	ウレタンビーズの製造

持分法適用会社(6社)

会社名	略号	議決権所有割合		事業内容
(株)サン・ペトロケミカル	SPCC	三洋化成工業(株) JX日鉱日石エネルギー(株)	50% 50%	合成ゴム原料の製造
Sunrise Chemical LLC [米国]	SRC	SANAM Corp. JX・ニッポン・ケミカル・テキサス	50% 50%	合成ゴム原料の製造
三洋運輸(株)	三運	三洋化成工業(株)	100%	運送業
名古屋三洋倉庫(株)	名三倉	三洋化成工業(株)	100%	倉庫業
塩浜ケミカル倉庫(株)	塩ケミ	三洋化成工業(株) JX日鉱日石エネルギー(株)	50% 50%	倉庫業
(株)サンリビング	SL	三洋化成工業(株)	100%	不動産、保険・旅行代理店業ほか